

令和7年度 JOCジュニアオリンピックカップ 未来くん杯第20回全国中学生空手道選抜大会山形県予選会 実 施 要 項

1. 主 催 山形県空手道連盟
2. 日 時 令和7年11月16日(日)
第36回山形県ジュニア選抜空手道選手権大会終了後
3. 場 所 新庄市体育館
〒996-0002 新庄市金沢3072-2 Tel 0233-22-0681
4. 種 目 学年・男女別 8種目
 - (1) 男子個人形 (中学1年の部・中学2年の部)
 - (2) 男子個人組手 (中学1年の部・中学2年の部)
 - (3) 女子個人形 (中学1年の部・中学2年の部)
 - (4) 女子個人組手 (中学1年の部・中学2年の部)
5. 出 場 制 限
 - (1) 本予選会の参加人数の制限はないものとする。
 - (2) 未来くん杯への出場選手は各種目上位4名とする。(昨年同様の予定。変更の際は直ちに通達する)
6. 競 技 規 定
競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定に準拠し、細部は山形県空手道連盟申し合わせ事項による。
 - (1) 形競技について
 - ① 審判員7名による得点制とする。
 - ② 競技者が12名以下の場合
決勝ラウンドとし2回演武する。1回目を第1指定形。2回目を第2指定形とする。演武した2つの形の平均点を計算し順位を決定する。平均点が同点の場合以下の手順で順位を決定する。
 - 1) 2回目の合計得点の高い選手
 - 2) 2回目の形の採用された最低点の高い方の選手
 - 3) 2回目の形の採用された最高点の高い方の選手
 - 4) 1回目の形の採用された最低点の高い方の選手
 - 5) 1回目の形の採用された最高点の高い方の選手
 - 6) それでも同点の場合、新たな形(演武していない形)の演武を行い勝者を決定する
 - ③ 競技者が13名以上の場合
予選ラウンドは第1指定形。上位4名が決勝ラウンドに進出する。決勝ラウンドは得意形とする。決勝ラウンドの演武順は抽選とする。
同点の場合、以下による同点の解決により勝者を決定する。
 - 1) 有効点のうち最低点の高い者
 - 2) 有効点のうち最高点の高い者
 - 3) 再試合 ※この場合本戦で使用了形は使用できないが、以降のラウンドでは使用できる。
 - (2) 組手競技について
 - ① トーナメント方式とし、第3代表、第4代表決定戦を行う。
 - ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
 - ③ 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技時間終了時に同点で「先取」のない場合は、1本の多い選手を、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。それでも決しない場合は副審4名により判定し、2対2の同数時は主審の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。

- ④ 安全具は(公財)全日本空手道連盟検定品とする。
ニューメンホー(NO7以上)、ボディプロテクター、拳サポーター(赤・青)、シンガード・インステップガード(色:白のみ)、(全空連:ミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製)、男子はセーフティカップを必ず着用すること。、マウスシールド(メンホー用口元シールド)は任意とする。
- ⑤ 参加者が3名の場合はリーグ戦とする。なお、勝敗数が同数の場合は総得点差において勝敗を決する。それでも勝敗が着かない場合は、再試合を行い勝敗を決する。
- ⑥ 10カウントルールは採用しない。
- ⑦ 連続して試合を行う場合のインターバルは1分30秒とし、赤と青が入れ替わる場合は防具等を交換してから計測する。

(3) 異議申し立て

- ① 判定について審判団に異議申し立てはできない。
- ② 審判の手続きに規定違反があった場合、監督は拳手のうえ口頭でコート主任に異議を申し立てること。
- ③ 異議申し立ては手続き違反があった時に即行うこととし、次の試合に入った場合は受け付けない。
- ④ プロテストは実施しない。

7. 服 装

- (1) 選手は競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用すること。
- (2) 選手は金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンその他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
- (3) 選手は全空連検定の赤帯・青帯を着用すること。主催者では準備しない。また、帯止めは使用しない。
- (4) 選手の胸マークは中学校名とする。
- (5) 感染症対策として選手同士の安全具や帯等の共用は認めない。
- (6) 監督は県連指定の腕章を装着すること。
- (7) 監督は空手衣を着用しなくてもよいが、監督にふさわしい服装(ジーパン、短パン、スカート等は不可)をすること。

8. 組 合 せ

- (1) 組合せは予選会事務局において厳正に行い、昨年度の当該種目代表選手にシード権を与える。
- (2) 組合せ作成完了次第県連ホームページに掲載する。

9. 参 加 資 格

- (1) 選手は全空連会員登録者で、全空連公認段位又は公認級位取得者であること。
※上記の参加資格を確認するため、当日全国大会の参加申込用紙を配布する際にマイページ登録画面を確認する。
- (2) 選手及び監督はスポーツ傷害保険に加入していること。
- (3) 代表選手として選考された場合、感染症拡大の状況以外で出場を辞退することのないように県予選会及び全国大会の出場について中学校長の了承を事前に得ていること。
- (4) 監督はあらかじめ届出があった者とし、未成年者(20歳未満)は認めない。
- (5) 監督は1団体4名以内とし、選手数を超えてはならない。

10. 選 考 方 法

現段階で全空連より全国大会の代表人数(参加選手数)が公表されていないことにより、本予選会は昨年同様各種目上位4名を代表選手として認定する。但し、全国大会の実施要項の内容によっては参加選手数に変更が生じる場合がある。その際は、直ちに団体長を通じて連絡する(代表選手には認定証を授与する)。

11. 負 傷 措 置

- (1) 選手は「健康保険証」を持参すること。
- (2) 負傷者が出た場合、応急措置は行うが、それ以上の責任は負わない。

12. 参 加 費

- (1) 1名1種目 2,500円
- (2) 参加申し込み後、諸事情により大会が開催されない場合のみ参加費は返却する。

13. 申 込 方 法

- (1) 申込書は団体ごと取りまとめてメールで提出し、参加費については下記の郵便口座に振り込むこと(領収書が必要な場合は事前にご連絡ください)。
- (2) 参加申し込み後、諸事情により予選会が開催されない場合のみ参加費は返却する。

【 申込先 】

強化委員会 佐藤一成 宛

E-Mail: issei5941@outlook.jp

携帯 090-1373-4433

※件名を『〇〇道場 中学選抜予選会』と記載すること。

【 振込先 】

記 号 18550

番 号 2590841

口座名 山形県空手道連盟ジュニア強化部

※振込先はジュニア選抜大会と異なりますのでご注意ください。

14. 申 込 期 限 令和 7 年 10 月 10 日 (金) 必着(参加費振込も含む)

15. 連 絡 事 項

- (1) 本予選会の審判会議及び監督会議はジュニア選抜大会の審判会議及び監督会議内で実施する。
審判会議(本部席横):午前8時40分 代表監督会議(本部席横):午前8時20分
- (2) 競技場には競技役員、審判員、補助員、選手、監督以外は入場できない。
- (3) 監督は、競技役員・審判員を兼ねることはできない。
- (4) 監督は、円滑に大会運営が行われるよう選手、一般入場者(保護者等)を管理・統括すること。
- (5) 競技進行やアナウンスには十分注意し、選手集合時間に遅れないこと。また、係員の指示に従うこと。
- (6) 帰りの際は各自ゴミや不用品を必ず持ち帰ること。
- (7) プログラムは当日代表監督説明会にて配布いたします。
- (8) 貴重品は身から離さずに、自己管理をしっかりと行うこと。
- (9) 本要項の内容は所属団体長が責任を持って選手及び監督に対し周知徹底してください。
- (10) 全国大会の参加費は自己負担とする。(参考:前大会の参加費 1名1種目8,000円)
- (11) 県代表に決定した選手は、予選会終了後に全国大会参加申込用紙を配布するので団体長が取りまとめ、期日までに提出すること。
- (12) 学校長への案内文書を別紙にて添付しました。本予選会出場にあたり、必要があれば、事前了承を得る際にご利用ください。
- (13) 問い合わせは下記担当までお願いします。

ジュニア強化部長 梁瀬伸祐 TEL 080-5229-3499 E-Mail: s.yanack@poppy.ocn.ne.jp